

男女共同参画だより

メッセージ

問い合わせ先
 男女共同参画推進課
 TEL(36)0048
 FAX(36)0320
 男女共同参画推進センター「ゆい」
 TEL(36)0250
 FAX(36)0269

一人一人が幸せな社会を築くために 男女共同参画推進懇話会が意見書を提出

市男女共同参画推進懇話会が「第2次宗像市男女共同参画プラン」に掲げられた事業に対し、市がどのように取り組んだのかを審議。その結果をまとめた意見書を9月26日、谷井博美市長へ提出しました。本年度は、同プランの基本目標の中で、重点事業の内容について市に提言。市では、今後、同懇話会の意見を尊重しながら、男女共同参画社会の実現に向けて取り組みます。



総括

「第2次宗像市男女共同参画プラン」では、具体的な数値目標の設定と男女共同参画の視点を明示化したことで、具体的な内容に即した進捗管理ができる状態となり、全体として評価できます。

事業の実施状況は、男性の育児参画促進、相談事業の充実と庁内の連携強化に関する取り組みを評価しますが、さらに、参加者の増加につながる工夫や、相談窓口の周知に努めることを切望します。

今後は、長期的な視野に立って男女共同参画推進に関する事業の選別と

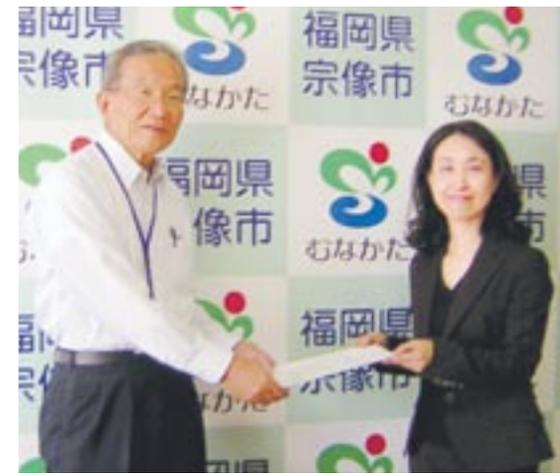
集約をして、効率的に実施する取り組みが必要です。

基本目標Ⅰ

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の確立に向けた社会づくり

男性の家事・育児参画

共働き家庭は増加傾向ですが、「一男は仕事、女は家庭」といった固定的な性別役割分担意識はまだ残っていて、女性が家事や子育てを担っているのが現状です。男女が共に家庭責任を担うよう、男性の家事や育児、介護参画



谷井博美市長に意見書を提出する会長の喜多加美代（きた・かみよ）さん（右）

の意識啓発を図ることが必要です

ワーク・ライフ・バランスの推進

男女が共に、仕事とそれ以外の活動（家庭生活、地域活動、個人の趣味や学習など）との

基本目標Ⅱ

一人一人の権利が尊重される社会づくり

DV対策の強化

昨年度から市役所内に「こころと生き方の相談室」を開設し、相談事業を実施。相談日数の増加や予約制の撤廃など内容を充実させ、相談場所を市役所に移設したことで利便性も高まり、相談件数が増加しているようです。この事業について

バランスが取れた生活を実現するには、社会環境整備と一人一人の意識改革が必要です。ワーク・ライフ・バランスを推進するには、労働者だけでなく事業所に対して意識啓発や両立支援の取り組みを促していくことが必要です

相談情報 誰でも相談できます（相談無料）

相談事業名	場所	相談日	時間
①こころと生き方の相談（面接・電話相談） *事前申込不要 ☎(36)1156 ✉kokoro@city.munakata.fukuoka.jp	市役所本館 1階・相談室 (101会議室横)	月～金曜日 (祝日を除く)	13:00～17:00
②法律相談 *弁護士が、離婚など女性を取り巻く問題の相談を受け付けます *事前申込必要。男女共同参画推進センター「ゆい」☎(36)0250へ	男女共同参画推進センター「ゆい」	第3火曜日	13:00～16:00

基本目標Ⅲ

性別にとらわれない社会づくり

男女共同参画意識の浸透、教育・学習の場での男女共同参画の推進
教育啓発では、男女共

て高く評価します。DVは、庁内の関係課との連携がとて重要な事案です。庁内での情報の共有化や、被害者を守る体制づくりも進んできているようです。今後は、さらに庁内だけでなく関係機関との連携を深め、相談・支援体制を充実させることが大切です

基本目標Ⅳ

個性と能力を発揮し、男女が共に参画できる社会づくり

女性の参画
審議会等委員の女性登用率は県内でも上位に位置し、女性の登用のために継続的な工夫を施しています。今後、さら

同参画の視点を明確にし、効果的な事業の在り方を模索することが必要です。関係課の意識付けを強化するとともに、男女共同参画の推進方法を工夫することが必要です

ふれあいバス内に掲示
防犯・防災・交通安全
 ポスターコンクール優秀作品

宗像警察署、宗像地区防犯協会、宗像地区防災協会、宗像交通安全協会が、宗像市、福津市の小学生を対象に「防犯・防災・交通安全ポスターコンクール」を実施しました。

昨年の応募数を大幅に上回る、応募総数508作品の中から選ばれた優秀作品のうち、宗像市内の小中学生の作品（5作品）を、ふれあいバス内に掲載します。みなさん、ぜひ見てください。

- 掲載期間 12月15日(日)～平成26年1月15日(水)
- 掲載バス 全ふれあいバス

また、10月5日に福津市中央公民館で開催された「福津・宗像地域安全大会」の中で表彰式が実施され、受賞者一人一人に各団体の代表者から表彰状が手渡されました。



■問い合わせ先 生活安全課 ☎(36)5050

に女性が参画していくには、知識や経験も必要です。女性を対象とした講座を実施するなどの取り組みが必要で

リーダー育成

地域活動や社会活動を推進していくには、さまざまな分野でのリーダーの育成を図り、地域での活躍の場を拡充していくことが必要です。関係課は、講座などを実施しながらリーダー育成に取り組んでいますが、今後は、どのように人材を活用していくのかを考えながら、事業を進めていくことが必要です



国・県などから

県農業大学校 研修生募集

- 研修期間 6カ月以上
- 1年未満
- 研修開始は平成26年4月
- 募集コース 野菜、花き
- 短期間での技術習得研修
- 対象 県内で就農を志す人

▽就農して間もない農業者

▽品目転換を志す農業者

●定員 20人程度

●募集期間 平成26年1月6日(月)～同2月7日(金)

●面接試験日 同2月5日(火)

*詳細は、同校@http://www.fuknodai.jp/で確認を

■問い合わせ先 県農業大学校

☎092(925)9129

▽県農林水産部経営技術支援課・後継人材育成室

☎092(643)3495